

令和5年度 三次市立川地小学校だより



高こうし志

よく考える子
かかわりあう子
自ら行動する子

学校教育目標：ふるさとを愛し、夢の実現に向けて主体的に行動する児童の育成

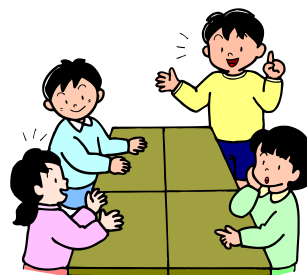
今必要とされている力とは？

《No. 3》
令和5年7月7日

1学期も残り2週間となりました。学校では、どの学年も学習のまとめをがんばっているところです。

さて、先月のことですが、三次市内の小学校・中学校・高等学校の校長が集まっての研修会がありました。グループ討議をする中で話題となったのは、今年度の公立高校の入試に導入された「自己表現」についてでした。一定の時間の中で自己アピールを行っていくということで、中学校・高等学校とも初めてのことでいろいろ試行錯誤された様子を教えていただきました。

この「表現力」が今とても必要な力となってきています。では、この「表現力」を高めていくためにはどうすればいいか？話し合いの中で出た意見をいくつか紹介します。



- 体験の重要性…いろいろな体験を重ねていくことで自信が生まれる。また、失敗しても、そこから多くのことを学ぶことができる。
- 価値に気付く…「活動から何を学んだか？」振り返りを通して考える。自己評価を積み重ねていく。
- 誤答を大切に…授業の中で「失敗しないように支える」のではなく、「誤答はみんなが考えるきっかけを作ってくれる大切なもの」という価値付けをして行く。
- 「学校が楽しい」と感じられる…学ぶ楽しさや必然性をしっかりと感じる事ができる、得意なことを伸ばしていける学校を創っていく。

いずれの意見も、今川地小学校で取り組んでいることとつながってくる内容だと感じました。小学校のときから、中学校・高等学校を見通した教育活動を行っていく重要性を改めて感じました。

これからも、子どもたちの「表現力」を高めていく教育活動により一層力を注いでいきたいと思います。また、それぞれのご家庭でも、「体験」を大切にいただき、「学校は楽しいところだよ！」と子どもたちを送り出していただけるよう、ご協力をお願いします。みんなで力を合わせて子どもたちを育てていきましょう。

ようこそ先輩！（川地中学校「職場体験学習」）

7月4～7日の4日間、川地中学校2年生の生徒2名が「職場体験学習」で、川地小学校に来てくれました。将来、学校へ勤めてみたいという希望もあったようで、様々な活動に取り組んでくれました。



環境整備作業（校庭の草取り）

授業の中で（いろいろ考え方を教えています）



休憩時間もいっしょに楽しく！

小学生のみんなも、身近な先輩がやってきたということで大喜び！お互い充実した4日間を過ごすことができました。

小学生にとっては中学校の先輩をあこがれの存在として、中学生にとっては小学生と関わることで将来の自分のキャリアについて考えていくという取組は、小中連携の意味でもとても大切なことだと思います。

今後も、小中連携を密に行っていきたいと考えています。



玄関の掲示物も作ってくれました！（期末懇談会の時にぜひご覧ください）

給食について

今月で川地学校給食調理場の給食が終わりとなってしまいます。これまで長年にわたり地域の方から野菜等の食材の提供を受け、調理員さんには子どもたちがおいしく食べられるようにと、工夫して給食を作っていました。本当にありがとうございました。

9月からは、三次市三次給食センターからの配送となります。これまでと形式は変わりますが、引き続き安心・安全な給食となるよう配慮していきます。ご理解、ご協力よろしくお願いします。



今後の予定

7月

7月10日（月） PTA本部役員会 18:00～
7月18日（火） 着衣泳体験（5・6年）
7月20日（木） 終業式 ふれあい相談日
7月24日（月） 期末懇談会
7月28日（金） 野外体験活動（5年）

8月

8月 4日（金） 登校日
8月17日（木） ふれあい相談日
8月20日（日） 環境整備作業
8月23日（水） 登校日
8月29日（木） 学校関係者評価委員会